

2026年大河ドラマで話題！羽柴秀長ゆかりの竹田城跡から 「切り絵御城印」が新発売

竹田城跡では、2026年大河ドラマ『豊臣兄弟！』の主人公であり、かつて竹田城の城代としてこの地を治めた名将・羽柴（豊臣）秀長公にスポットを当てた、新しい「切り絵御城印」を令和8年5月1日（金）より頒布開始いたします。

■ 商品の3つのこだわり

- 1.歴史を刻む「家紋」と「縄張り」：五三の桐紋（ごさんのきりもん）と沢瀉紋（おもだかもん）を配置。中央には、竹田城を真上から捉えた「縄張り図」を箔押しで再現しました。
- 2.石垣の美を再現した「切り絵」：「天空の城」の象徴である天守台の石垣を、切り絵で忠実に表現。光を透かすことで、その立体的な美しさが際立ちます。
- 3.今、秀長公を語る意味：兄・秀吉の右腕として活躍した秀長公は、但馬の統治においても重要な役割を果たし、竹田城の第八代城代でもありました。大河ドラマで注目が集まる今、そのゆかりの地である竹田城から、歴史を形にしてお届けします。

■ 開発担当者の想い

「竹田城跡を訪れる方々に、その地に立った秀長公の残像を持ち帰って約450年前に思いを馳せていただきたい、そんな願いを込めた御城印となっております。城を攻めた証として、見た目もプレミアムなこの御城印をぜひ手に取っていただきたいです。」

【詳細情報】

- 販売開始日： 令和8年5月1日（金）
- 販売価格： 1,000円（税込）
- 販売場所： 情報館「天空の城」
山城の郷「交流の館」

（裏面に写真あり）



本件に関する問い合わせ
担当部署：一般社団法人あさごツーリズムビューロー
電話：079-668-9177
事務局長：大坂雄吾
担 当：北村碧